平成4年
6月28日
第1322号

市報 にいがた

発行日 毎週日曜日 発行 新潟市 〒951 学校町通1-602-1 編集 総務部広報課 印刷 ㈱第一印刷所

市の人口（5月末現在）

人口	479,355人	（+301）
男	232,458人	（+226）
女	246,897人	（+ 75）
世帯数	167,429	（+409）

住民基本台帳による。（ ）は前月比

平成5年度国家予算へ 地方拠点都市地域の指定など59項目を陳情

市では、平成五年度の国の予算への要望をまとめ、六月二十九日、市長や市議会議長らが東京で県選出国会議員や各省庁に陳情します。今回要望する項目は、新潟市が環日本海の中心都市として大きく飛躍するために、県庁所在市を含む地域への地方拠点都市地域の指定など新規五項目を含む次の五十九項目です。

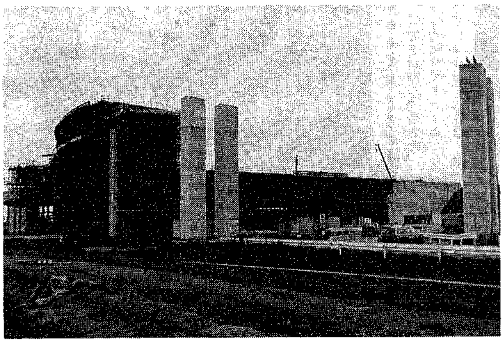
〈新規〉

①県庁所在市を含む地域への地方拠点都市地域の指定②第三次急傾斜地崩壊対策事業五カ年計画の投資規模拡大③一団地官公庁施設の整備促進④亀田焼却場更新事業⑤北地区体育施設（仮称）建設事業

〈継続〉

①第十一次道路整備五カ年計画の規模拡大②北陸自動車道（新潟西インター～仮称・新潟亀田インター）の早期整備③北陸自動車道（仮称・新潟亀田インター～仮称・新潟東インター）の早期整備④磐越自動車道の事業促進⑤日本海沿岸東北自動車道の建設⑥万代橋下流連絡道路（万代島ルート）の整備促進⑦一般国道１１６号新潟西バイパス改良整備事業の早期整備⑧一般国道１１６号昭和町交差点事業の促進⑨一般国道１１６号学校町交差点改良事業の早期整備⑩柾谷小路地区地下駐車場建設事業の促進⑪新潟地下歩道（北陸ガスビル前交差点～東港線十字路交差点）の早期工事着手⑫一般国道７号新新バイパス改良事業の早期完成⑬一般国道49号横雲バイパス改良整備事業の促進⑭一般国道４０２号バイパスの早期完成⑮一般国道３４５号松浜橋の交通混雑の緩和⑯道路整備事業の促進⑰交通安全施設等整備事業の促進⑱街路事業の促進⑲住宅宅地関連公共施設整備促進事業の促進⑳鳥屋野潟の総合整備事業㉑公園整備事業費㉒鳥屋野潟南部開発の促進㉓赤塚駅前土地区画整理事業の促進㉔下水道整備事業費の大幅な確保㉕流域下水道事業の整備促進㉖特定環境保全公共下水道事業（赤塚地区）の整備促進㉗新潟駅南口第四地区D３街区の市街地再開発事業（一般会計補助および管理者負担金）の促進㉘第八次治水事業五カ年計画の完全達成㉙治水事業の促進（直轄事業）㉚大河津分水洗堰改築の促進㉛治水事業の促進（補助事業）㉜新潟海岸（有明浜・五十嵐浜）の侵食対策並びに環境整備事業の促進㉝新潟海岸（金衛町浜）の侵食対策並びに環境整備事業の促進㉞公営住宅建設事業㉟新潟港西港区幹線臨港道路（新潟みなとトンネル）の整備促進㊱新潟港東港区西埠頭大型コンテナ岸壁の整備促進㊲特定重要港湾新潟港の整備促進㊳新潟港海岸の保全施設の整備促進㊴テクノスーパーライナーの導入㊵新潟空港拡張整備事業の促進等㊶新潟空港の周辺環境整備㊷新潟空港出入国管理施設職員等の体制強化㊸新潟空港周辺の環境対策事業の促進㊹県営かんがい排水事業亀田郷地区の事業費㊺農業集落排水事業（江口地区）の事業費㊻県営水環境整備事業新堀地区の事業費㊼アグロポリス構想の推進㊽第八次漁港整備長期計画に基づく新川漁港の修築事業㊾第五次海岸整備計画に基づく新川漁港海岸保全施設整備事業㊿長寿科学研究施設の設置51環日本海医療研修センターの設置52第三赤塚埋立処分地整備事業53ロシア連邦総領事館の設置54新潟大学の整備拡充

◇　◇　◇



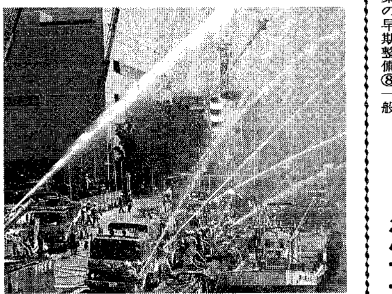
工事が進む北陸自動車道（鐘木付近）

信濃川で一斉放水 震災訓練行われる

消防局では、二十八年前新潟地震の起きた六月十六日に震災訓練を実施しました。

今年も多くの消防車と救急車が出動し、水上からは新鋭消防艇「にほんかい」も参加して行われました。まず、信濃川に浮かぶ船から出火したとの想定のもと、逃げ遅れた人を陸上からハシゴ車で、おぼれた人を救助ボートで数回に分けて救助。また、中高層ビル火災を想定した訓練では、屋上に救助を求めていた人たちを、レスキュー隊員が抜群のチームワークで見る見るうちに救出。最後に、恒例の消防車・消防艇による一斉放水が行われると、辺り一面は水しぶきに包まれました。

本番さながらの真剣さが、日ごろ私たちが忘れがちな防災の意識の重要性を再認識させてくれました。



地域の力で非行防止 社会を明るくする運動 1日から実施

犯罪のない明るい社会を築くための全国的な運動が、今年も行われます。

今年の重点目標は「少年の非行防止と更生の援助のため、地域住民の理解と参加を求める」で家庭や学校、職場、地域社会が一体となって運動を進めます。

市では長谷川市長が実施委員長となり、地区保護司会を中心に関係機関、団体と共に街頭パレードなど行事を実施します。どうぞご参加ください。

街頭パレード　七月一日（更生保護の日）午後一時半から二時半まで古町八番町から五番町までポートクィーン新潟、市消防音楽隊と共に保護司などが行進

青少年を非行から守る県民大会・社会を明るくする運動県民大会　七月十四日午後一時半から市公会堂で開催。講演会、体験発表、ほか

問い合わせ　福祉総務課（☎内線２６０３番）へ

郷土資料館20周年記念 沿革展を開催

郷土資料館では、創立二十周年を記念して、「旧新潟税関・郷土資料館沿革展」を開催します。

この催しは、皆さんからの寄贈品や税関時代の旧蔵資料などを展示し、写真パネルなどと一緒に二十年を振り返ろうというものです。同館は新潟市の歴史の資料館として、また観光名所として、長い間市民の皆さんに親しまれてきていますが、この機会にもう一度新潟市の歴史を振り返ってみてはいかがでしょうか。皆さんのお越しをお待ちしています。

日時　七月一日～八月三十一日午前九時～午後四時半（月曜日は休館）

観覧料　高校生以上百円、小・中学生五十円

問い合わせ　同館（緑町☎２２８－３２５９）へ

北陸自動車道の斜張橋 愛称は ときめき橋に

日本道路公団が北陸自動車道の信濃川を渡る区間で建設中の県鳥トキをイメージした斜張橋の愛称がこのほど決定しました。

応募総数三百九十八件、愛称数二百八十八件から、新潟市長、黒埼町長、日本道路公団新潟建設局長・同工事事務所長らが審議した結果「ときめき橋」と決定。″トキ″″時めく″″ときめき″の語感が優美さ、繁栄、希望などを感じさせるほか、名前の斬新さ、呼びやすさが選定理由の一つとなりました。

新潟市と黒埼町にまたがり優美な姿を表した「ときめき橋」、今年度中には完成の予定です。

市役所・市教育委員会 ☎228-1000（代表）

電話案内

野球場・テニスコートの申し込み	266—8111
園芸センター	286—1034
東保健所	**243—6311**
石山地区保健センター	286—4450
鳥屋野地区保健センター	285—2373
北地区保健センター	259—7332
西保健所	**266—5171**
西地区保健センター	262—3405
坂井輪地区保健センター	260—3255
休日診療（市医師会・県歯科医師会）	
休日急患診療センター	228—2822
休日歯科診療センター	283—3030

七夕のつどい

日時　7月5日午後1時半～3時半

会場　大畑少年センター

定員　先着30人　**参加費**　50円

内容　おりがみでの短冊作り、ほか

申し込み　会場（☎228－4100）へ

秋季市長杯 軟式野球大会

期間　8月上旬～9月上旬

時間　1・2回戦はナイター、3回戦以降は早朝　**参加費**　1チーム8,000円

申し込み　7月13日までにはがきにチーム名、代表者の住所、氏名、電話番号を記入して市野球連盟（女池1901ー1鳥屋野野球場内☎283ー7311）へ

※組み合わせ抽選会は7月17日

児童センター

㊎絵本・お話しの読み聞かせ

日時　7月5・19日午後2時～3時

対象　幼児・小学生

㊎工作教室・竹とんぼ作り

日時　7月26日午後1時半～3時半

対象　小学生先着15人（1～3年生は保護者同伴）　**参加費**　100円

申し込み　電話で会場（☎246ー7711）へ

マリンピア日本海 市民家族割引券

この券で来館の家族全員の入館料を2割引といたします

大人	1,500円→1,200円
小人（小中学生）	600円→ 480円
幼児（4、5歳）	200円→ 160円

有効期間　平成4年7月1日～9月30日

新潟市

キリトリセン